

『労働基準監督署の調査対応の実際』 - 社労士としてどう関わるのか -



顧問先からの「突然、労働基準監督署の監督官が来た！」との電話…。この連絡を受けたとき、皆さんはどう思いますか？ 顧問先の「ピンチ」は、顧問社労士として信頼を勝ち取る「チャンス」です。普段は、耳の痛い話をなかなか聞いてくれない経営者の方であっても、この時ばかりは社労士を頼りにしてくれるからです。つまり、労働基準監督署の調査は、社労士にとっての『見せ場』であるといえます。では、この『見せ場』でどのように対応すれば、経営者からの信頼を手に入れられるのでしょうか。

本研修会では、講師が過去 100 件を超える調査立会・是正勧告書対応を行ってきた経験を基に、社労士として「労働基準監督署の調査」にどのように対応してきたのか、どのように関わってきたのか具体的にお話しさせていただきます。やはり、ポイントとなるのは『労働時間管理』となります。さらに、事例を使って『労働時間管理の盲点』についてもご説明いたします。

受講した方が、自信を持って「労働基準監督署の調査」に臨んでもらい、顧問先からの信頼を勝ち取る「チャンス」として生かして頂ければ幸いです。

主な講義項目

- | | |
|--|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 労基署調査の現状 2. 調査の概要と流れ 3. 調査対応の実際 <ul style="list-style-type: none"> ①事前予告のケース「先生！〇日に監督官が来るって!」 ②突然来訪のケース「先生！監督官が来たって!」 4. 調査で指摘されるポイント | <ol style="list-style-type: none"> 5. やつぱり嫌だ！未払い賃金の指摘 6. 労働時間管理の盲点-事例検討 7. 「是正勧告書」「指導票」への対応 8. 労働者・調査対象外の事業所に及ぼす影響 9. 私の経験談・失敗談 10. その後の労務管理にどう生かすか |
|--|---|

日時 9月27日(火) 13:30 ~ 16:30

場所 中小企業福祉事業団 セミナールーム
東京都台東区松が谷1-3-5 JPR上野イーストビル2階

講師 **いいの経営労務管理事務所 代表 特定社会保険労務士 飯野 正明 氏**
昭和44年生まれ。1991年大槻経営労務管理事務所に入所。2001年1月に社会保険労務士に登録、2007年4月、特定社会保険労務士付記登録。2010年10月に独立開業し、いいの経営労務管理事務所を設立、現在は職員6名体制で業務を行っている。大手企業から中小零細企業まで多くの企業の労務対策に従事し、その数は350社以上に上る。労務相談・トラブルの円満解決に力を入れており、“相談者の頼れる用心棒”として活動中。主な著書等に、『弁護士専門研修講座 労働法の知識と実務Ⅱ(共著)』(ぎょうせい)、『職場トラブル解決のヒント』(ギャラクシーブックス)、『労働基準広報 労務相談室(毎月連載中)』(労働調査会)がある。

定員 40名 定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

費用 参加費〔1名あたり〕・DVD購入費〔送料込〕いずれも(税込) ※振込手数料はご負担ください。
常任幹事社労士 無料(出席・DVDのいずれか) ⇒ 幹事社労士高度化事業のお申し込みの先生
幹事社労士 10,800円
 ■DVDの発刊は平成28年11月上旬を予定しております。
 ■レジュメ・資料は、当日会場にてお渡しいたします。(DVD購入の場合は、CDにてDVDに同梱(PDFデータ))

申込方法 ⇒ 参加、DVD購入共に、下記申込書にご記入の上FAXしてください。

【参加の場合】 9月20日までにFAXにて、お申込みください。 【DVD購入の場合】 FAXにてお申し込みください。
 ※ 参加費・DVD購入費につきましては、受付後に送信する振込要領に基づきお振込みください。

特別研修会 参加・DVD購入申込書(9月27日(火)開催分) FAX:03-5806-0297

お申込	出席(人数 名) ・ DVD(No.289)	いずれかに○を付してください
氏名	(幹事番号)	事務所名
所在地		
TEL	FAX	

※出席のお申込みをいただいた方で当日ご欠席の場合は、前日までにご連絡ください。

※ご記入いただきました個人情報、当研修会の運営、管理及びDVDの販売、アフターフォローのため使用いたします。それ以外の目的には使用いたしません。

【お問い合わせ先】 中小企業福祉事業団 事業部 Tel: 03-5806-0298 Mail: info@chukidan-jp.com ※研修会 FB 運営中!

